

『だれか聞こえる？』

嵐で古い神社が流された。翌日、そのあとには大きな穴があいていた。「だれか聞こえる？」穴の中に呼びかけたけど返事はない。石ころを投げ入れたけど、何も聞こえない。「これはゴミを捨てるのにちょうどいい！」と、村人たちはあらゆるゴミを捨てていったけど、穴はいっぱいにならない。おかげで村はきれいで豊かな都会になった。ある日、この街の新しいビルの屋上で若者が作業をしていると、空から声が聞こえてきた。「だれか聞こえる？」